

BTCC “**新規口座開設限定**”

BTCC口座開設&入金で、最大**17500USDT**が獲得できる。  
お友達を紹介するとさらにボーナスをプレゼント!

今すぐ口座開設/詳細はこちら

## [ PDF Database Document ] - BTCC Cryptocurrency Exchange

原文:

<https://www.btcc.com/ja-JP/academy/crypto-basics/what-is-beam>

仮想通貨Beam（ビーム/BEAM）とは？ 特徴や今後の見通し・将来性を徹底解説



Beam（ビーム/BEAM）とは、Merit Circle DAOを搭載したゲームブロックチェーンです。ゲーマーと開発者が協力して没入型のゲーム体験に参加することができます。仮想通貨BEAMはそのネイティブトークンです。

発売以来、Beam（ビーム/BEAM）ゲーム開発プラットフォームは投資家の注目を集めており、仮想通貨BEAMは今年の3月に史上最高値を記録しました。

今回の記事では、Beam（ビーム/BEAM）とは何か、その特徴や価格動向、今後の価格予想、買い方を徹底解説していきます。

Beam（ビーム/BEAM）を検討している方は、[BTCC公式サイト](#)をチェックしてみてください。

[BTCC口座開設はこちら](#)

[/BTCC会員登録だけで10USDTゲット! \](#)

## この12年、BTCCは



## Beam (ビーム/BEAM) のチャートと価格動向

まずは、Beam (ビーム/BEAM) のチャートやこれまでの価格推移などについて紹介します。

### Beam (ビーム/BEAM) のチャート

[Beam \(ビーム/BEAM\) チャート](#)

[BTCC口座開設はこちら](#)

[/BTCC会員登録だけで10USDTゲット! \](#)

上記はBeam (ビーム/BEAM) のリアルタイムのチャートです。

### Beam (ビーム/BEAM) の価格動向【2024年9月最新】

2024年10月9日現在、[Beam \(ビーム/BEAM\) の価格](#)は2.27円です。Beam (ビーム/BEAM) は過去24時間比1.80%高となっています。時価総額は1,123.43億円です。

Beam（ビーム/BEAM）は現在、仮想通貨時価総額ランキングの86位に位置付けられています。

## ✓Beam（ビーム/BEAM）の価格情報（通貨単位：日本円）

通貨名称	Beam/ビーム
シンボル	BEAM
価格（2024年10月9日現在）	2.27円
時価総額（2024年10月9日現在）	1,123.43億円
時価総額ランキング（2024年10月9日現在）	86位

Beam（ビーム/BEAM）を検討している方は、[BTCC公式サイト](#)をチェックしてみてください。

[BTCC口座開設はこちら](#)

[/BTCC会員登録だけで10USDTゲット! \](#)



[Google Playで手に入れよう](#)

[App Storeからダウンロード](#)

[日本ユーザー様限定特典（10,055USDTギフトパック）<<<<](#)

## Beam（ビーム/BEAM）とは

Beam（ビーム/BEAM）とは、ブロックチェーン技術を通じてオンラインゲームの体験と開発を再定義することを目的としたプラットフォームであるMerit Circle DAOによって立ち上げられたゲームブロックチェーンです。Merit Circleのインフラストラクチャセクターのソリューションとして、ゲームの開発と運用を専門とするAvalancheサブネットベースのブロックチェーンです。



## Beam（ビーム/BEAM）の概要・基本情報

	
通貨名称	BEAM
シンボル	BEAM
価格	¥ 2099 ▲ 0.22%
円換算額(1ユニット)	¥ 2099
供給総量	5,004
発行済(24時間)	299.88
過去最高	¥ 40,000
過去最低	¥ 117
24時間高値	¥ 117
24時間安値	¥ 2099
ページ更新時刻	2024-10-20 11:23:03

2023年11月にアバランチ（Avalanche/AVAX）のサブネットとしてローンチされたBeam（ビーム/BEAM）は、ネットワークの規模、速度、セキュリティ機能を活用して、ゲーム内の資産取引やその他の一般的なゲーム関連操作に対して、迅速な実行時間と低い取引手数料を提供しました。

Avalancheのアーキテクチャは、アバランチ（Avalanche/AVAX）のメインチェーンの基本機能を活用していますが、サブネットブロックチェーン（それとは別のソブリンネットワーク環境）の立ち上げにも使用できます。サブネットは、独自のバリデータネットワークとコア運用ルールを維持します。同時に、アバランチ（Avalanche/AVAX）のコアセキュリティメカニズムを活用し、迅速な取引や低手数料など、チェーンの主要な機能を活用しています。Beamは、アバランチ（Avalanche/AVAX）サブネットですべてにリリースされた中で最も野心的なゲームプロジェクトの1つです。

さらに、Beam（ビーム/BEAM）は相互運用可能なフルチェーンプロトコルであるレイヤーゼロ（LayerZero）と統合されているため、すべてのゲームアセットをフルチェーンNFTSとしてキャストできるため、チェーン間で簡単に転送できます。Beam（ビーム/BEAM）の便利さとユニークな機能により、このプラットフォームはすぐにゲーム開発者やプレイヤーの注目を集めています。

Beam（ビーム/BEAM）を検討している方は、[BTCC公式サイト](#)をチェックしてみてください。

[BTCC口座開設はこちら](#)

[\BTCC会員登録だけで10USDTゲット!\](#)

## この12年、BTCCは

累計先物取引高 <b>4.5</b> 万億+ USDT	世界のユーザー登録数 <b>1,600,000+</b>	<b>800+</b> のメディア掲載	最大 <b>150</b> 倍 のレバレッジ	各国のSNSフォロワー数 <b>155,000+</b>	<b>0</b> ハッキング
過去に <b>800+</b> キャンペーンを開催	最低取引手数料 <b>0.03%</b>	<b>3</b> つの の仮想通貨ライセンス アメリカ、カナダ とヨーロッパで取得	<b>24/7</b> カスタマーサービス	過去に <b>4,450,012USDT</b> のボーナスを配布	<b>86</b> 通貨の上場
過去に <b>800+</b> キャンペーンを開催	57%のユーザーが 口座開設後に <b>VIP2</b> にグレードアップしています	サービス提供の国 <b>112</b>	わずか <b>1</b> 秒 で300BTCの注文が入る	アプリのダウンロード数 <b>3,000,000+</b>	

**BTCC** **12**  
ANNIVERSARY

## Beam（ビーム/BEAM）の仕組み

では、Beam（ビーム/BEAM）の仕組みを見ていきましょう。

ミンプルウィンプルは、ペダーセン・コミットメント・スキームを使用して、取引数の有効性を確保するための完全な匿名性とゼロ知識範囲証明をサポートしています。

プライバシーを拡大し、ブロックサイズを縮小する方法として、Mimblewimbleは、複数のブロック間ですべての中間出力をマージして、現在のUTXO状態のみを保存する方法を使用します。そのため、他の主要な仮想通貨と比較してスケーラビリティの点で優れており、ブロックチェーンのサイズを縮小することができます。

Beam（ビーム/BEAM）は、C++を使用してMimblewimbleに基づいて独自に開発され、プルーフオブワークアルゴリズムとしてEquihashを使用しています。ブロック時間は1分に収束します。

Beamプロジェクトは、プラットフォームのガバナンスも担当するBEAM財団と呼ばれる非営利団体によって支援および指導されています。財団はBeamを監督する一時的な組織であり、ブロックチェーンベースの分散型ガバナンスであるBeamX DAOシステムが完成したら辞任しました。BEAM財団自体はシンガポールで登録されています。7人の取締役会によって運営されています。

Beam（ビーム/BEAM）を検討している方は、[BTCC公式サイト](#)をチェックしてみてください。

[BTCC口座開設はこちら](#)  
/[BTCC会員登録だけで10USDTゲット!](#)\



[Google Playで手に入れよう](#)      [App Storeからダウンロード](#)  
[日本ユーザー様限定特典（10,055USDTギフトパック）<<<<](#)

## Beam（ビーム/BEAM）の特徴

---

Beam（ビーム/BEAM）は他の仮想通貨プロジェクトと比較して、下記のような特徴があります。



## MimbleWimbleとLelantusを融合させたブロックチェーン

Beam（ビーム/BEAM）は、MimbleWimbleとLelantusという2つのプライベートベースのブロックチェーンプロトコルを融合させたブロックチェーン実装です。Beamでのすべての取引は完全に非公開です。ウォレットアドレスや送金金額など、取引の当事者に関するすべての情報は、ブロックチェーンに記録されません。MimblewimbleとRelantusのプロトコルにより、Beamは運用パフォーマンスをまったく損なうことなく、トランザクションのプライバシーを維持できます。

## 2回で合計700万ドル資金調達

Beam（ビーム/BEAM）は、2回の資金調達ラウンドを通じて、合計700万ドルのVC資金を受け取りました。この資金調達の大部分である約500万ドルは、第1ラウンドの主要投資家である日本の投資会社リクルートストラテジックパートナーズによって投資されました。残りの200万ドルは、第2ラウンドで上位10の機関投資家と個人投資家から調達されました。

## PoWを利用している

Beam（ビーム/BEAM）はプルーフ・オブ・トランザクション(PoW)を利用しています。幅広い機能を提供したBeam（ビーム/BEAM）は、機密性を維持しながら効率的でスケーラブルなブロックチェーンプラットフォームを提供することに重点を置いています。スマートコントラクト、オープンコントリビューションシステム、機密支払い、他のデジタル資産との統合などの機能は開発中です。

## マイニングによって報酬をもらえる

ユーザーは必要なハードウェアとソフトウェアを持っている限り、いつでもBeam（ビーム/BEAM）プラットフォームに参加し、マイニング報酬を楽しむことができます。2019年に初めてローンチしたとき、Beamはマイニングブロックごとに80Beamコインを報酬として提供しました。2020年から2023年に

かけて、マイニング報酬はブロックあたり40ビームに設定されています。2024年からは、報酬はブロックごとに25ビームになり、その後は4年ごとに半減します。報酬半減期のスケジュールは、ビットコイン(BTC)のスケジュールと非常によく似ています。最大の仮想通貨であるビットコインのように、ビームはデフレ特性を持つコインを目指しています。

Beam（ビーム/BEAM）を検討している方は、[BTCC公式サイト](#)をチェックしてみてください。

[BTCC口座開設はこちら](#)

[\BTCC会員登録だけで10USDTゲット!\](#)

## この12年、BTCCは

<p>累計先物取引高 <b>4.5</b> 万億+ USDT</p>	<p>世界のユーザー登録数 <b>1,600,000+</b></p>	<p><b>800+</b> のメディア掲載</p>	<p>最大 <b>150</b> 倍 のレバレッジ</p>	<p>各国のSNSフォロワー数 <b>155,000+</b></p>	<p><b>0</b> ハッキング</p>
<p>過去に <b>800+</b> キャンペーンを開催</p>	<p>最低取引手数料 <b>0.03%</b></p>	<p><b>3</b> っ の仮想通貨ライセンス アメリカ、カナダ とヨーロッパで取得</p>	<p><b>24/7</b> カスタマーサービス</p>	<p>過去に <b>4,450,012</b> USDT のボーナスを配布</p>	<p><b>86</b> 通貨の上場</p>
<p>過去に <b>800+</b> キャンペーンを開催</p>	<p>57%のユーザーが 口座開設後に <b>VIP2</b> にグレードアップ しています</p>	<p>サービス提供の国 <b>112</b></p>	<p>わずか <b>1</b> 秒 で300BTCの注文が入る</p>	<p>アプリのダウンロード数 <b>3,000,000+</b></p>	<p><b>12</b> ANNIVERSARY</p>

## Beam（ビーム/BEAM）の開発経緯

Beamプロジェクトを担当するBeam Development Ltd.は、2018年にAlex Romanov氏とAlex Zaidelson氏によって設立されました。プロジェクトのメインネットは2019年1月上旬に稼働しました。Beam（ビーム/BEAM）の開発チームは、優れた仮想通貨ベテランで構成されるトップエンジニア、起業家、アドバイザーで構成されています。

2016年7月19日は、Beam（ビーム/BEAM）プロジェクトのベースとなっているMimblewimbleプロトコルの最初のリリースとなりました。2016年7月19日、匿名の開発者である「Tom Elvis Jedusor」は、スケーラビリティと匿名性の両方を満たす暗号化プロトコルを作成しました。Beamコインコミュニティは、7月19日をトム・エルビス・ジュデザー・デーとして祝いました。



Beam（ビーム/BEAM）は、[ビットコイン](#)のようなブロックチェーン技術を使用するプライバシー重視の仮想通貨です。Beamプロジェクトは、Mimblewimbleプロトコルに基づくプライバシー重視のブロックチェーン仮想通貨を開発するスタートアップとしてスタートしました。

Beam（ビーム/BEAM）は2019年1月3日、メインネットを正式に立ち上げ、ブロックチェーンネットワークを立ち上げるための最初のブロックをマイニングしました。Beamのジェネシスブロックには、2019年1月3日21:46:37にマイニングされた[ビットコイン](#)の556833ブロックのハッシュ値が含まれています。この金額は、GPUマイニングを通じてマイニングできる仮想通貨としてリリースされました。同時に、[Beamのプライバシーとスマートコントラクト](#)機能が注目を集めています。

現在、ロマノフがCTOを務め、ザイデルソンがCEOを務めています。プロジェクトのトップマネジメントチームには、COOのAmir AaronsonとCMOのBenni Issembertも含まれています。Beam Developmentの本社はイスラエルのテルアビブにあります。

Beam（ビーム/BEAM）を検討している方は、[BTCC公式サイト](#)をチェックしてみてください。

[BTCC口座開設はこちら](#)

[\BTCC会員登録だけで10USDTゲット!\](#)



[Google Playで手に入れよう](#)

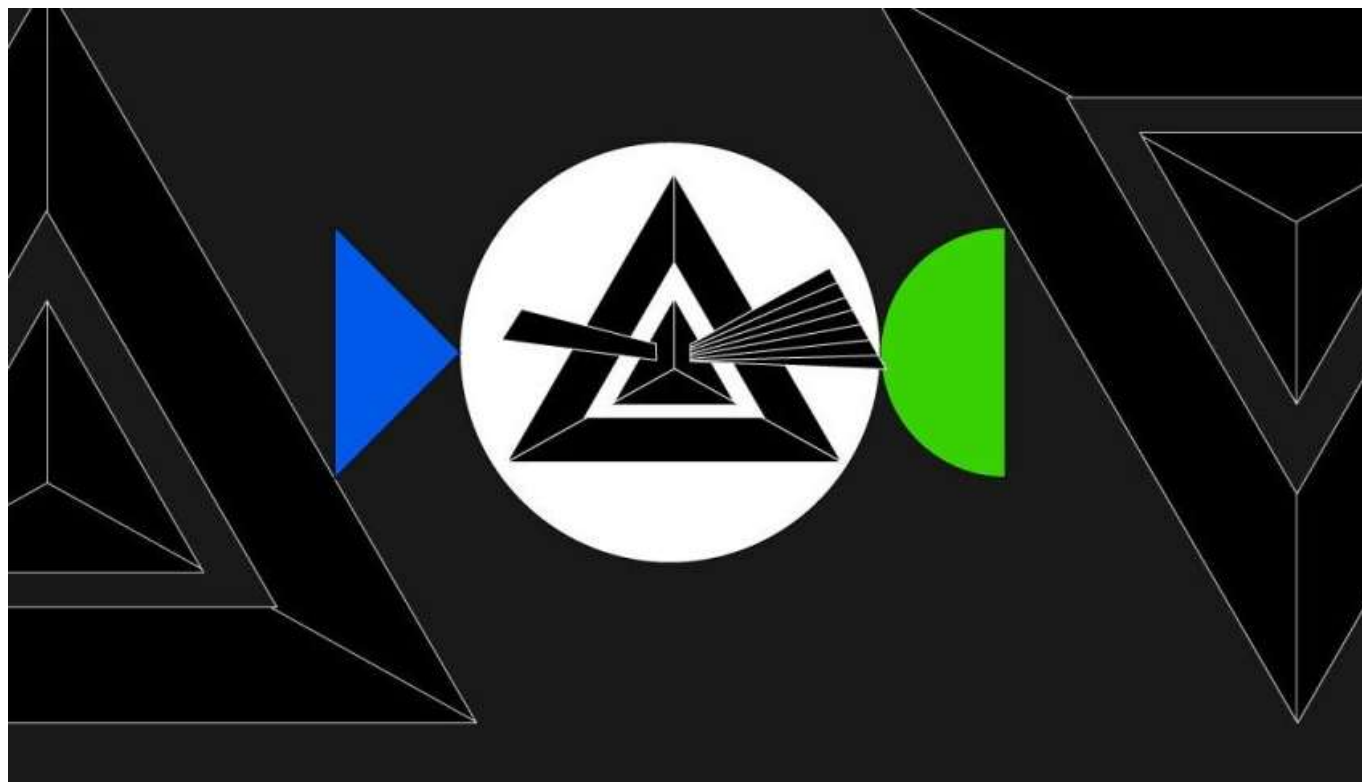
[App Storeからダウンロード](#)

[日本ユーザー様限定特典（10,055USDTギフトパック）<<<<](#)

## 仮想通貨BEAMとは？ 機能・使い道・ユースケース

### 仮想通貨BEAMとは？

仮想通貨BEAMとは、DappsおよびBeamプロトコル製品のガバナンストークンであり、プライバシーを強化し、ブロックチェーン技術を使用して、さまざまな目的で安全でプライバシーに重点を置いています。



## BEAMの機能・使い道・ユースケース

仮想通貨BEAMの機能・使い道・ユースケースは下記の通りです。

### スマートコントラクトと開発

Beamブロックチェーンは、[スマートコントラクト](#)と[分散型アプリケーション\(DApps\)](#)をサポートしています。スマートコントラクトは、自動化された契約実行とさまざまなデジタル契約機能を提供できます。そのために、BEAMトークンを使用してスマートコントラクトを実行したり、DAppsを構築したりすることができます。

### マイニング報酬

ビームはマイニングによって生成されます。マイナーは、ブロックが作成されるとBEAMトークンが報酬として与えられ、マイニング活動のサポートやネットワークの運営に利用されます。

### プライバシー保護

Beamは、取引のプライバシーを保護するためにMimblewimbleプロトコルに基づいています。これにより、取引を行う際のユーザーのプライバシーを保護し、ブロックチェーンに保存されるデータの量を減らすことができます。

### ブロックチェーン技術の向上

Beamは、ブロックチェーン技術の開発のためのプラットフォームとして使用することができます。私

私たちは、プライバシー、ブロックチェーンの安定性とスケーラビリティの向上などに焦点を当てて、テクノロジーをアップグレードしようとしています。

## 取引手数料の支払い

Beamは、安全で迅速な支払い方法として使用できます。ユーザーはBEAMトークンを使用してブロックチェーン上で取引を処理し、プライバシーを強化して支払いを行うことができるため、より高いプライバシーを求める人にとっては魅力的です。

## ビームとビットコインの間のアトミックスワップ

ビームと[ビットコイン](#)間のアトミックスワップをサポートしています。ユーザーは、取引所などの第三者なしで、ビームとビットコインを自由に交換できます。Beamはアトミックスワップをサポートしています。アトミックスワップとは、2人のブロックチェーンユーザーがスマートコントラクトを通じてP2P仮想通貨を転送することです。トランザクションの2つの当事者は、同じブロックチェーン上または異なるブロックチェーン上に存在できます。Beamは現在、アトミックスワップ機能のベータ版を提供しています。現在、Beamはビットコインとライトコイン(LTC)の2つのネットワークとのスワップをサポートしています。

## ウォレットとして利用

Android Wallet 2019年4月にAndroid Mobile Walletのベータ版をリリースし、ローンチしました。マルチシグサポートBeamウォレットのマルチシグネチャサポートにより、エスクローサービスなどの追加サービスが可能になり、セキュリティが強化されます。

## 決済プラットフォームをリンクする役割

BeamとBTC Payの連携を皮切りに、他のサービスとの連携により、リテールステージでBeam決済ができる仕組みを構築しました。

## ハードウェアウォレットと組み合わせて使用

Beamは、Bright Bowsonの時代(2019年3月)にBeamをハードウェアウォレットに統合しました。

Beam (ビーム/BEAM) を検討している方は、[BTCC公式サイト](#)をチェックしてみてください。

[BTCC口座開設はこちら](#)

[/BTCC会員登録だけで10USDTゲット!\](#)

## この12年、BTCCは



## Beam (ビーム/BEAM) のこれまでの価格動向

Beam (ビーム/BEAM) は2019年1月に約0.80ドルで取引を始めました。その後、2019年6月19日に265円をピークに、2021年4月15日に187円を叩き、ビットコインが69,000ドルを突破した頃に検出されたことが確認されていますが、現在は3円以下で取引されています。

2023年初頭に16円前後でスタートしたBeam (ビーム/BEAM) は、2月に4円のサポートレベルまで下落して以来、横ばいで取引されており、最近では急激な上昇傾向にあるようです。それでは、チャートを拡大して、過去1か月を見てみましょう。

2023年11月15日以降、Beam (ビーム/BEAM) は急上昇し、12月には一時3.7円以上で取引されています。

2024年に入り、Beam (ビーム/BEAM) は引き続き上昇し、2024年3月には知事6.23円までの高値を記録しました。しかし、その後は下落トレンドに転じて、2024年9月現在Beam (ビーム/BEAM) の価格は3円未満で推移しています。

## Beam (ビーム/BEAM) のこれまでの価格動向

	安値	平均値	高値	変動幅
1時間	\$ 0.0394	\$ 0.0396	\$ 0.0398	-0.30%

1日	\$ 0.0391	\$ 0.0394	\$ 0.0399	0.29%
7日	\$ 0.0380	\$ 0.0390	\$ 0.0403	0.70%
30日	\$ 0.0360	\$ 0.0394	\$ 0.0440	-4.64%
90日	\$ 0.0265	\$ 0.0357	\$ 0.0440	11.19%
365日	\$ 0.0265	\$ 0.0681	\$ 0.3062	35.06%

Beam（ビーム/BEAM）を検討している方は、[BTCC公式サイト](#)をチェックしてみてください。

[BTCC口座開設はこちら](#)

[\BTCC会員登録だけで10USDTゲット!\](#)



[Google Playで手に入れよう](#)

[App Storeからダウンロード](#)

[日本ユーザー様限定特典（10,055USDTギフトパック）<<<<](#)

## Beam（ビーム/BEAM）の今後の見通し・将来性

Beam（ビーム/BEAM）は、ミングルウィンブルプロトコルに基づいて構築された企業向けのダークコインであり、紛争が発生した場合に機密情報を選択的に開示できる利点があります。社内の機密性を確保しつつ監査を担当できる匿名のコインといえます。

ミングルウィンブルは、個人間の取引がブロックとして記録されないため、分散化において非常に重要な価値になる可能性があります。その完全な秘密性により、マネーロンダリングの疑いのある犯罪者がプラットフォームに群がる可能性があります。問題は、Beamがプライバシーを保護する運用モデルを維持し、偶然であってもそのようなシナリオにさらされないようにできるかどうかです。

メインネットに登場して約3年が経ち、将来的にはDeFiとゲームアプリを立ち上げるという野心的な計画があります。プラットフォームがより多くの機能とアプリで武装するにつれて、Beamの価値は高まります。多くのブロックチェーン愛好家は、プライバシーを最も重要視しています。

Beamは、彼らが仮想通貨を取引および保存するための理想的なプラットフォームを提供します。しか

し、Beamが将来直面する潜在的なリスクは、違法な活動や取引のための「選ばれるブロックチェーン」になる可能性があることです。

米国証券取引委員会(SEC)は、トラベルルールなどのマネーロンダリングを非常に恐れており、これらのタイプのコインをマネーロンダリング防止の目的で非常に好ましくないと考えています。送金がなければ、お金がどこから来てどこに行くのかわかりません。しかし、ライトコインを例にとると、ミンプルウィブルの都合でUpbitで上場廃止になってしまいましたが、海外ではそのようなムードを察知するのが難しいほど反応していないといえます。

Beam（ビーム/BEAM）を検討している方は、[BTCC公式サイト](#)をチェックしてみてください。

[BTCC口座開設はこちら](#)  
/[BTCC会員登録だけで10USDTゲット!](#)\

## この12年、BTCCは

累計先物取引高 <b>4.5</b> 万億+ USDT	世界のユーザー登録数 <b>1,600,000+</b>	<b>800+</b> のメディア掲載	最大 <b>150</b> 倍 のレバレッジ	各国のSNSフォロワー数 <b>155,000+</b>	<b>0</b> ハッキング
過去に <b>800+</b> キャンペーンを開催	最低取引手数料 <b>0.03%</b>	<b>3</b> つの の仮想通貨ライセンス アメリカ、カナダ とヨーロッパで取得	<b>24/7</b> カスタマー サービス	過去に <b>4,450,012USDT</b> のボーナスを配布	<b>86</b> 通貨の 上場
過去に <b>800+</b> キャンペーンを開催	57%のユーザーが 口座開設後に <b>VIP2</b> にグレードアップ しています	サービス提供の国 <b>112</b>	わずか <b>1</b> 秒 で300BTCの注文が入る	アプリのダウンロード数 <b>3,000,000+</b>	

**BTCC** **12**  
ANNIVERSARY

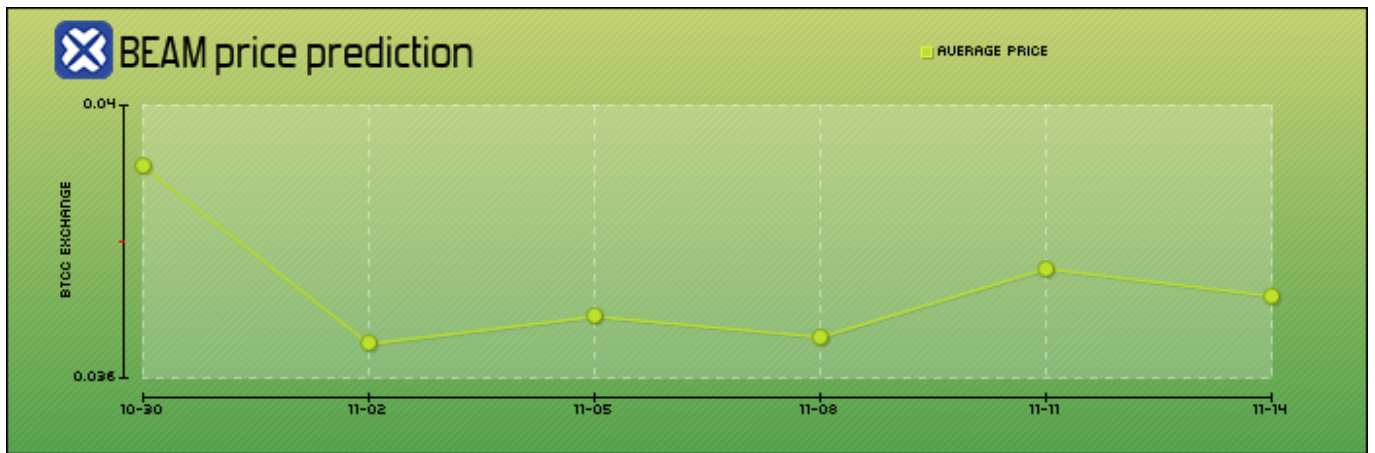
## Beam（ビーム/BEAM）の今後の価格予想：2025年、2030年、2050年【AI】

BEAMの今後の価格を予想することが難しいため、投資の決定は慎重に検討する必要があります。

Beam（ビーム/BEAM）が今買うべきかどうかを判断するために、Beam（ビーム/BEAM）の今後の目標

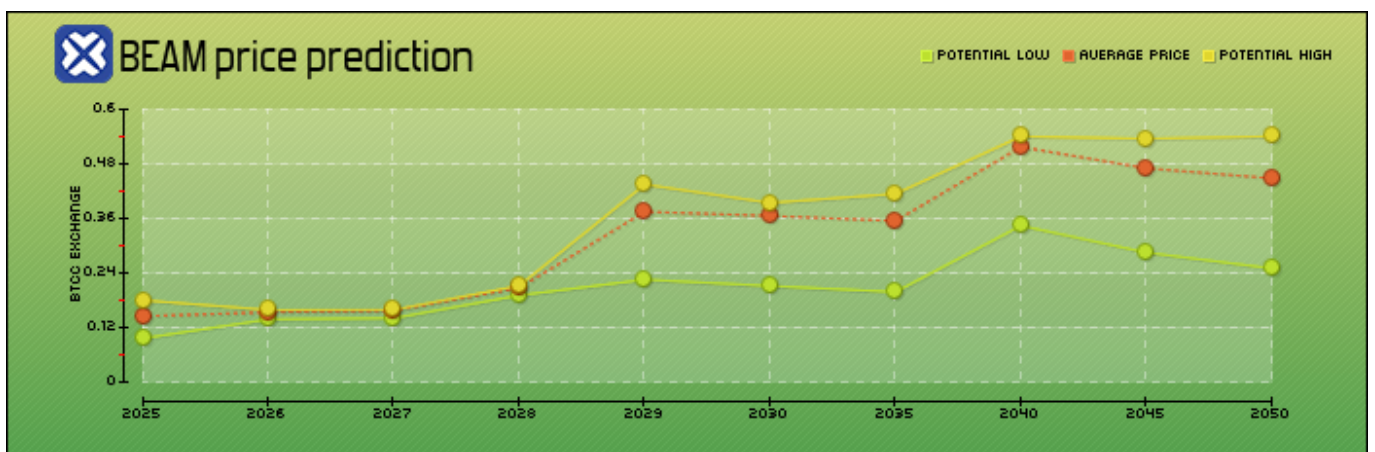
価格や、2025年～2050年の価格予想をまとめて紹介していきます。

### Beam（ビーム/BEAM）の価格予想：今後一か月【2024年】



日	価格予想 (単位: 日本円)	変動幅
10-30	5.99	0.00%
11-02	5.59	-6.58%
11-05	5.66	-5.58%
11-08	5.61	-6.28%
11-11	5.76	-3.76%
11-14	5.70	-4.84%

### Beam（ビーム/BEAM）の価格予想：2025年～2050年



年	最安値 (単位: 日本円)	平均値 (単位: 日本円)	最高値 (単位: 日本円)
2025	14.75	22.20	27.58
2026	21.14	23.54	24.31
2027	21.54	24.08	24.34
2028	29.25	31.76	32.50

2029	34.53	57.45	66.63
2030	32.40	56.06	60.42
2035	30.38	54.32	63.47
2040	52.73	79.29	82.82
2045	43.67	72.10	82.08
2050	38.34	68.72	82.87

[TRADE\_PLUGIN]BEAMUSDT,BEAMUSDT[/TRADE\_PLUGIN]

Beam（ビーム/BEAM）を検討している方は、[BTCC公式サイト](#)をチェックしてみてください。

[BTCC口座開設はこちら](#)

[/BTCC会員登録だけで10USDTゲット！\](#)

## 2025年Beam（ビーム/BEAM）の価格予想

2025年のBeam（ビーム/BEAM）価格予想では、仮想通貨BEAMは2025年末までに最高値 27.58円に達すると予想されます。2025年年間では安値 14.75円、平均価格 22.20円と予想されます。

## 2026年Beam（ビーム/BEAM）の価格予想

Beam（ビーム/BEAM）は、今後数年でその潜在能力をフルに発揮できる位置にあると思われま  
す。Beam（ビーム/BEAM）が仮想通貨市場センチメントを高めることに成功すれば、BEAM価格は今  
後5年間上昇し続ける可能性があります。

仮想通貨専門家によるテクニカル分析によると、BEAMは2026年に少なくとも 21.14円の価値があり、  
最高価格は 24.31円になる可能性がある。当社の2026年カルダノ価格予想では、その年のトークンの  
平均価格は 23.54円になると予想しています。

## 2030年Beam（ビーム/BEAM）の価格予想

カルダノのエコシステムは、新しいユーザーやパートナーを通じて活発に成長しており、長期的に存続  
し続けるでしょう。

当社の2030年Beam（ビーム/BEAM）の価格予想では、仮想通貨BEAM価格は2030年までに最大 60.42  
円まで上昇すると予想しています。最安値は 32.40円、平均価格は 56.06円になると考えられます。

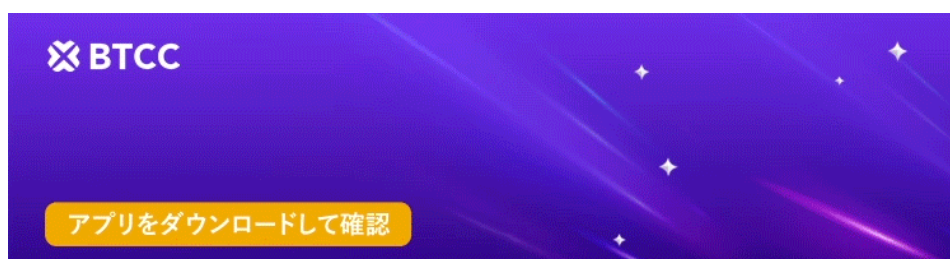
Beam（ビーム/BEAM）の取引を始めたい方は、[BTCC公式サイト](#)をチェックしてみてください。

[BTCC口座開設はこちら](#)

[/BTCC会員登録だけで10USDTゲット！\](#)



## この12年、BTCCは



[Google Playで手に入れよう](#)

[App Storeからダウンロード](#)

[日本ユーザー様限定特典 \(10,055USDTギフトパック\) <<<<](#)

## Beam (ビーム/BEAM) の今後まとめ

今回の記事では、Beam (ビーム/BEAM) とは何か、その特徴や価格動向、今後の見通し・将来性などを徹底解説していきます。

Beam (ビーム/BEAM) は今後利用者が増えていく中、仮想通貨BEAMがより多くの国内外の仮想通貨取引所に上場することも期待されます。

BTCCのホームページでは、今後もBeam (ビーム/BEAM) の価格に影響を与える最新ニュースや法整備に関する注目情報、仮想通貨相場全体の動向などをお届けしていきます。今後も参考にさせていただけれ

ば幸いです。

Beam（ビーム/BEAM）などの仮想通貨ニュースや相場に関してもっと知りたい方は、[BTCCアカデミー](#)や[BTCCニュース](#)をご覧ください。

[BTCC公式サイト](#)

## 【BTCC新規口座開設キャンペーン】

**口座開設 & 入金で最大10,055 USDTをゲット!**

BTCC新規[口座開設](#)だけで **10USDT** ボーナス獲得!

本人確認を完了したら、さらに **5USDT** をゲット!

口座開設後[入金](#)&取引で最大 **10,055USDT** のボーナス獲得可能。

最新のキャンペーン情報: <https://www.btcc.cBEAM/ja-JP/prBEAMotions>

**BTCCの口座開設/会員登録:** [BTCC口座開設&本人確認【3分で完了】 | BTCC初心者ガイド](#)

※キャンペーンに参加するには、申し込みが必要です。詳しくは[BTCC新規口座開設キャンペーン](#)でチェックしてください。

**新規口座開設だけで10USDTゲット! /**

[BTCC口座開設はこちら](#)

## 【BTCCの入金方法】

BTCCには、仮想通貨入金、[法定通貨\(日本円\)入金](#)、[コイン交換](#)という三つの入金方法があります。

**BTCCの入金方法:** [BTCCの入金方法は? 手順から手数料まで徹底解説](#)

BTCCでは複数の大手仮想通貨取引所からの入金を対応しております。詳しくは下記の記事をご覧ください。

取引所から**BTCCへ送金**する方法: [【仮想通貨】コインチェックからBTCCへ送金する方法・手順を徹底解説](#)

BTCCは主にUSDT無期限先物と[トークン化先物株式・コモディティ](#)を提供しています。そのため、取引前にコイン交換または購入を通じてUSDTを取得する必要があります。

**BTCCのコイン交換:** [BTCCで無料に両替する方法は? BTC、ETH、XRP、ADA、LTCをUSDTに交換する方法](#)

新規口座開設だけで**10USDT**ゲット! /

[BTCC口座開設はこちら](#)

## 【BTCCについて】

BTCCは、2011年6月に設立された仮想通貨取引所です。現在、世界110以上の国と地域でサービスを提供しています。

ビジョンとして、「信頼ができる仮想通貨取引を誰もが簡単に利用できること」を掲げており、**運営12年**以来一度も**セキュリティ事件を起こしていません**。世界で最も長い歴史と安心のセキュリティを備えるBTCCは、信頼できる取引所だと言えるでしょう。

BTCCは現在、ビットコインやイーサリアムなどの仮想通貨や、ゴールド・シルバーなどの人気コモディティ、**Apple、Meta、Microsoft**などの米株を初めとするトークン化株式の先物商品を含む**300種類**以上の銘柄を取り扱っており、**最大150倍**のレバレッジ提供が可能です。

また、BTCCは高い流動性を誇っているため、仮想通貨市場において急騰・急落の相場が訪れたときにも一瞬で注文が通り、わずか**1秒**で**300BTC**の注文が可能なシステムを構築しています。

極端な相場になった時でもすぐに注文が通るほど取引板が厚くて、取引板では「**Bid 1**（売値）」と「**Ask 1**（買値）」は**最大200BTC**の注文、取引板の注文を合わせて**最大1000BTC**の注文が可能です。

さらに、スマホアプリ、Webサイトともに完全日本語対応のため、日本人にも使いやすいのが特徴です。BTCCは現在日本での登録者数が徐々に増加しており、またウェブサイトやSNSを通じて日本限定のキャンペーンも度々開催されています。

# この12年、BTCCは



＼新規口座開設だけで**10USDT**ゲット！ /

[BTCC口座開設はこちら](#)

## 関連記事

### ▶ 仮想通貨の将来性・買い方など

[仮想通貨ネクソ\(NEXO\)とは？特徴や今後の将来性などを徹底解説](#)

[仮想通貨Ethena\(エテナ/ENA\)とは？将来性や価格動向、今後の見通しを徹底解説](#)

[仮想通貨Beam（ビーム/BEAM）とは？特徴や今後の見通し・将来性を徹底解説](#)

[仮想通貨PYUSD\(PayPal USD\)とは？特徴や今後の見通し・将来性を徹底解説](#)

[仮想通貨Starknet（STRK）とは？特徴や今後の見通し・将来性を徹底解説](#)

[仮想通貨MANTRA\(OM\)とは？特徴や今後の見通し・将来性を徹底解説](#)

[仮想通貨Popcat\(ポップキャット\)とは？特徴や今後の見通し・価格予想を徹底解説](#)

[仮想通貨Dusk（ダスク）とは？特徴や今後の見通し・将来性を徹底解説](#)

[仮想通貨COTIとは？特徴や将来性・今後の価格予想を徹底解説](#)

[ビットコインが下落する理由は？BTC価格が暴落する要因を徹底解説【2024年8月】](#)

[仮想通貨GGT\(GO GAME TOKEN\)とは？「STEPN GO」新通貨の将来性を徹底解説](#)

[ソラナ\(Solana/SOL\)の今後の見通し・価格予想を徹底解説【仮想通貨】](#)

[仮想通貨POL\(ポリコン/旧MATIC\)とは？特徴や今後の見通し・将来性を徹底解説](#)

[仮想通貨BIGTIME\(ビッグタイム\)の将来性・今後予想を徹底解説](#)

[仮想通貨ULTI\(Ultiverse\)とは？特徴や将来性、ユースケースを徹底解説](#)

[ブリリアントクリプトトークン \(BRIL\) の将来性は？IEO実施の詳細も徹底解説【仮想通貨】](#)

[仮想通貨MON\(Mon Protocol\)とは？将来性やエアドロップのやり方を徹底解説](#)

[STEPN GO\(ステップン・ゴー\)とは？STEPNの革新Move-to-Earnアプリを徹底解説【仮想通貨】](#)

[仮想通貨BRIL \(ブリリアントクリプトトークン\) とは？今後の見通し・将来性・買い方](#)

[仮想通貨Pendle \(PENDLE\) とは？今後の見通し・将来性・価格予想を徹底解説](#)

[仮想通貨NULS\(NULS\)とは？今後の見通し・価格予想を徹底解説](#)

[仮想通貨BRETTの今後はどうなる？価格予想や見通しを徹底解説](#)

[仮想通貨シスコイン\(Syscoin/SYS\)とは？将来性や今後の価格予想を徹底解説](#)

[仮想通貨スーパーレア\(RARE/SuperRare\)とは？特徴や将来性・買い方を徹底解説](#)

[仮想通貨ファントム\(Fantom / FTM\)は1000円になる？今後の価格予想を徹底解説](#)

[米CPIが仮想通貨\(ビットコイン\)市場に与える影響を徹底解説](#)

[仮想通貨Aethir\(ATH\)の買い方は？韓国取引所アップビット\(upbit\)に上場](#)

[2024年AI仮想通貨銘柄おすすめ6選！買い方やユースケースも徹底解説](#)

[仮想通貨パンクコインプラチナ \(ZPGPT\) とは？特徴や上場詳細・買い方を徹底解説](#)

[仮想通貨ジパンクコインシルバー \(ZPGAG\) とは？特徴や上場詳細・買い方を徹底解説](#)

[仮想通貨hamsterコンバット \(HMSTR\)とは？特徴や始め方・エアドロップのやり方を徹底解説](#)

[仮想通貨Ore \(ORE\) とは？特徴やステーキング・買い方を徹底解説](#)

[仮想通貨NEIROとは？特徴や今後の見通し・将来性、買い方を徹底解説](#)

[仮想通貨Zircuit \(ザーキット/ZRC\) とは？エアドロップやメインネットフェーズ1を開始](#)

[仮想通貨Gifto\(GFT\)の今後はどうなる？将来性ある？取引所や価格動向を徹底解説](#)

[【仮想通貨】Genopets \(GENE\)とは？テレグラムの新作ゲーム『Genopets: Pixelton Arena』が本日リリース！](#)

[仮想通貨Poodlana\(POODL\)とは？特徴や今後の見通し・将来性を徹底解説](#)

[仮想通貨SOLVM\(ソルブイエム\)は怪しい？将来性や買い方などを徹底解説](#)

[仮想通貨AVACOIN\(AVACN\)とは？特徴やマイニング・ステーキング・買い方を徹底解説](#)

[テレグラム取引ボットとは？特徴や機能・リスクを徹底解説](#)

[仮想通貨Limewire\(LMWR\)とは？代表SocialFiの特徴や買い方を徹底解説](#)

[【仮想通貨】Orca\(オルカ\)とは？Solana DEXの特徴や将来性を徹底解説](#)

[【仮想通貨】Bitlayer\(ビットレイヤー/BTR\)とは？遊び方や今後の見通し・将来性を徹底解説](#)

[現物イーサリアムETFとは？仕組みやメリット・今後の見通しを徹底解説](#)

[仮想通貨HEALTHREE\(ヘルスリー/GHT\)とは？買い方や購入できる取引所を徹底解説](#)

[柴犬コイン\(SHIB/シバイヌ\)の買い方・購入できる取引所を徹底解説](#)

[仮想通貨Galxe\(GAL/旧Galaxy\)、韓国取引所Upbitに上場決定！](#)

[パイネットワーク\(Pi Network\) KYCのやり方を徹底解説](#)

[仮想通貨MAGA\(TRUMP\)の今後の見通し・価格予想を徹底解説](#)

[ペペコイン\(PEPE\)は今後1円になる？2024年-2030年の価格予想を徹底解説](#)

[仮想通貨AUCTION\(Bounce Token\)とは？韓国取引所Upbitに新規上場へ](#)

[仮想通貨DINO\(DinoSwap\)とは？特徴やステーキング・買い方を徹底解説](#)

[仮想通貨JUSTICE\(AssangeDAO\)とは？トランプ発言を受け3倍以上急騰](#)

[2024年ミームコインおすすめ銘柄ランキング5選！買い方も徹底解説！【2024年7月最新】](#)

[仮想通貨Blast\(ブラスト\)のエアドロップと今後の価格予想を徹底解説](#)

[仮想通貨ウォレットおすすめ海外ランキング5選！種類や作り方も徹底解説](#)

[仮想通貨ブラスト\(Blast\)とは？特徴や今後の見通し・将来性を徹底解説](#)

[仮想通貨DeepLink\(ディープリンク\)とは？特徴や今後の見通し・将来性を徹底解説](#)

[仮想通貨Blast\(ブラスト\)の買い方を徹底解説【2024年最新】](#)

[仮想通貨LayerZero\(ZRO\)の今後の価格予想を徹底解説](#)

[仮想通貨LISTA\(Lista DAO\)とは？特徴や将来性・買い方を徹底解説](#)

[仮想通貨の流出事件と防止策！DMMビットコイン、482億円相当が不正流出](#)

[仮想通貨Taiko\(TAIKO\)とは？価格動向や取引所・買い方を徹底解説](#)

[イーサリアムETFの承認はいつ？ETH現物ETFの最新動向まとめ【仮想通貨】](#)

[仮想通貨Ponke\(PONKE\)とは？価格動向やメリット・デメリットを徹底解説](#)

[仮想通貨ボラ\(BORA\)とは？今後の見通しや将来性・買い方を徹底解説](#)

[仮想通貨ZKsync\(ZK\)とは？バイナンスへの上場詳細や将来性・エアドロップを徹底解説](#)

[仮想通貨ONDOの将来性は？韓国取引所アップビットの上場で大注目！](#)

[仮想通貨Aethir \(ATH\)とは？特徴や今後の見通し・将来性・買い方を徹底解説](#)

[仮想通貨PIZZA\(ビットコインピザデー\)とは？特徴や価格動向・買い方を徹底解説](#)

[仮想通貨IO.NET \(IO\)とは？価格動向やステーキングのやり方を徹底解説](#)

[【仮想通貨】BRC-20の今後はどうなる？おすすめ銘柄や買い方も徹底解説](#)

[仮想通貨Drift\(DRIFT\)とは？エアドロップのやり方と今後の見通しを徹底解説](#)